

報道関係各位

2010年7月26日
サイレックス・テクノロジー株式会社

PCI Express 対応無線 LAN モジュール (SX-PCEGN) 先行評価サンプルの提供を開始

～アセロス・コミュニケーションズ製チップ AR9287 を採用～

サイレックス・テクノロジー株式会社（本社：京都府精華町、代表執行役社長 河野剛士、以下サイレックス）は、PCI Express（以下、PCIe）対応の無線 LAN モジュール(SX-PCEGN)の発売に先行して、評価用サンプル（エンジニアリングサンプル 以下、ES 版）の提供を7月30日(金)より開始いたします。

当モジュールは、Atheros Communications, Inc.(以下 アセロス・コミュニケーションズ)社製無線チップ AR9287 を採用し、小型で高速な通信を実現します。



SX-PCEGN 主要仕様

- Atheros AR9287 チップセット採用
- IEEE802.11b/g/n 準拠（2.4GHz シングルバンド）
- PCI Express Half-Mini Card 規格準拠（形状 Half-Length）
- PCI Express Mini Card 1.1 準拠
- 2x2 MIMO システム（理論値：300Mbps）、Ch1-13(日本)
- WEP、TKIP、AES H/W 暗号化対応、802.11e (QoS) 対応
- 動作保証温度/湿度：0-60°C/20-80%
- 基板サイズ 29.8x26.7x3.0(mm)
- 消費電力：3.3V ± 10%、2.2W

※本 ES 版では電波認証は未取得の商品となりますので、設備のある環境でご使用ください。

サイレックスでは SX-PCEGN に対応した Linux 版および Windows 7/XP 版の無線 LAN ドライバを準備予定です。

Linux 版のサブリカントは標準で WPA/WPA2-PSK に対応し、オプションで 802.1X (WPA/WPA2-EAP,WEP)にも対応します。

本製品を通じて、昨今急速に普及しつつある PCIe 対応製品への組込みをターゲットとし、小型・高速通信のご要望に応える製品作りを目指します。

サイレックスでは、無線 LAN モジュール、ソフトウェア開発やハードウェア開発だけではなく、各種 OS 対応無線 LAN ドライバの開発、カスタマイズに柔軟に応じ、国内外での無線認証取得に至るまでお客様の問題をトータルに解決します。

なお、サイレックスはアセロス・コミュニケーションズの正規デザインセンター（AADC）として、認定されています。

サイレックス・テクノロジーについて <http://www.silex.jp/index.html?pr=100726>

サイレックス・テクノロジー株式会社(本社：京都府)は、機器をネットワークにつなげるハードウェア・ソフトウェアの技術を核とした研究開発型企業です。

世界シェア No.1 の LAN 対応プリントサーバで培ったネットワーク技術を使って、機器メーカーへ、有線・無線 LAN 関連機能の組込みや、ネットワークを使ったシステムの提案をしています。

日本、アメリカ、ドイツ、中国の 4 カ国にマーケティング・開発の体制を整え、グローバルな事業展開を進める一方で、品質基準を厳格に保つため、設計から製造まで一貫生産体制を築いています。

当社は JASDAQ(6679)に上場しています。

・記載された社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

■サイレックス・テクノロジー株式会社

PR 担当窓口：事業支援グループ 池本

E-mail：press@silex.jp

Tel：03-3455-2131

Fax：03-3455-5343